

バイオマスタウン構想分析DB

[【リンク】鮫川村バイオマスタウン構想](#)

公表回	公表年月日	構想見直し		都道府県名	市町村名	人口 (人)	面積 (km ²)
		公表回	公表年月日				
29	2008.9.29			福島県	鮫川村	3,989	131
構想の要約		「まめな暮らしが育む環境を生かしたやすらぎとふれあいの村づくり」を基本理念に、耕畜民の連携による「土づくり」や「飼料生産」及び林地残材などの木質バイオマスの利活用を図り、自然と環境と産業の融和する「健康・やすらぎ・有機の里」をめざす。					
構想に盛り込まれた事業		1. 家畜排せつ物、農業廃棄物(稲わら等)、落葉、刈草、竹、豆腐残さ等の活用 2. 林地残材、間伐材、きのこ栽培ほだ木等の利活用 3. 給食センター廃食用油、家庭廃食用油、菜の花等の利活用 4. 飼料作物、花卉、燃料作物の生産					
バイオマス利活用目標				添付別紙参照			
バイオマスタウン構想概要図				添付別紙参照			

利用するバイオマス					
廃棄物系バイオマス		未利用バイオマス		資源作物	
家畜排せつ物	○	稲わら・もみがらなど	○	資源作物	
農業系廃棄物(廃菌床など)	○	野菜等非食部			
食品廃棄物	○	間伐材・林地残材	○		
廃食用油		果樹剪定枝			
水産加工残さ		竹材	○		
製材工場等残材		その他()			
建設発生木材					
街路樹・公園・家庭剪定枝、刈草					
古紙・廃棄紙					
下水汚泥など	○				
その他()					

利用するバイオマス変換技術			
マテリアル利用のための変換技術		エネルギー利用のための変換技術	
堆肥化(土壌改良材・肥料を含む)	○	バイオガス化(メタン発酵)	
飼料化	○	直接燃焼	○
バイオマスプラスチック製造		ガス化	
その他(敷料)	○	炭化	
		固形燃料化(チップ・ペレット・RDFなど)	
		バイオディーゼル燃料化	○
		バイオエタノール化	
		その他()	

バイオマスタウン実現に向けた取組の進捗状況	
記入年月日	記事
2010.5.11	2008.9.29バイオマスタウン構想公表(JORA協力。BTアドバイザー研修地)
2010.5.11	2008.9.24-2009.1.31豊かな土づくりセンター計画基本設計実施(JORA協力)
2010.5.11	2009.12.2-2010.3.19豊かな土づくりセンター計画中間処理施設設置許可・生活環境影響調査実施(JORA協力)

実現した事業	添付別紙参照
--------	--------

バイオマス利活用目標
(バイオマスタウン構想書からコピー)

7. バイオマスタウン構想の実施により期待される利活用目標及び効果

(単位：t)

バイオマス	賦存量	炭素換算	変換・処理方法	仕向量	炭素換算	利用・販売	目標値(%)
(廃棄物系バイオマス)							
家畜排泄物	70,626	12,007	堆肥化	70,626	12,007	農地、販売	100%
・肉牛	12,259	2,084	堆肥化	12,259	2,084	農地、販売	100%
・乳牛	5,610	954	堆肥化	5,610	954	農地、販売	100%
・農家飼養豚	5,081	864	堆肥化	5,081	864	農地、販売	100%
・企業飼養豚	47,676	8,105	堆肥化	47,676	8,105	農地、販売	100%
生ごみ	45	5	焼却、コンポスト	40	4	農地	80%
集落排水汚泥	102	26	焼却	0	0	なし	0%
農業廃棄物(非可食部)	4,590	918	鋤込み、焼却	0	0	農地、	0%
廃食油(給食センター、家庭)	3		BDF化(村外)	3		購入(村内)	100%
食品工場残さ (給食センター・手・まめ・餅)	5	1	飼料化	5	1	養鶏場使用、 販売	100%
しいたけ栽培廃ほだぎ	10	4	燃焼	0	0	燃料	0%
しいたけ栽培菌床	58	52	堆肥化	58	52	販売	100%
合計	75,439	13,013		70,732	12,064		92.7%
(未利用バイオマス)							
切捨間伐材	5,880	2,528	燃焼	2,940	1,264	燃料、販売	50%
稲わら、もみ殻	2,510	1,757	再利用	2,008	1,405	敷料、販売等	80%
竹	90	38.7	飼料化	45	19	販売	50%
合計	8,480	4,324		4,993	2,688		62.2%

実現した事業(その1)

事業の名称	
事業者名	
事業所名	
住所(施設の所在地)	
利用するバイオマス	
利用する変換技術	

事業の概要	添付別紙(パンフレット等)参照
	(事業形態、事業構成メンバー、出資比率、事業開始時期、施設の概要、プラントメーカー、建設業者、イニシャルコスト、ランニングコスト、原料単価、製品単価、経営状況、事業運営の課題、成功・失敗要因など記入)